

一方気象状況は例年と異なり、春先から冷夏で気温も低く、日照時間が短くて、作物の出来が悪く、真夏は四十度近い高温となり、日中帽子がなくては歩行が出来ない状態で夜間も熱さが続き、熱中症が全国で猛威をふるい死亡する人が多く、病院に運ばれる人も多く出ました。

糖尿病患者の増加はすさまじく、二〇〇七年厚生労働省の調査で、すでに890万人に達しております。現在も増加の一途をたどっている。原因として従来より生活習慣の結果といわれ、遺伝子的因素も解析が進んでいます。一方、2型糖尿病の増加は、メタボリックシンдромが大きな引き金になっているといわれ、インスリン抵抗性と深い関係がある。

れ自然の風光をめでな
がらい無事楽しく終了
致しました。今年もこれ
から仲良く病とお付き合
いをする生活が始まり
ますが、一喜一憂するこ
となく規則正しい生活
を身につけ、会の教育の
場を通じて、会員同志励
まし合い、健康な人々と
変わらない生活が出来
るよう念願致します。
会の益々の発展と皆様
の御健勝を祈念申し上
げます。

鈴森会報
発行所
千代田区神田岩本町
一番地 岩本町ビル内
鈴森内科事務局
電話 (3253) 7081
発行者 石川 喜一郎
編集発行人 斎藤、仲松

2型糖尿病の殆んどがメタボ型である。従つて糖尿病の治療戦略は糖尿病発症前から始まる動脈硬化にもとづく虚血性心疾患、脳血管疾患を防ぐことであり、生活習慣改善とメタボの改善とともに糖尿病治療を早期に開始することである。現在、検査、診断や治療面で著しい進歩をみせている。

会では現在、併記して利用し、国際基準に合せていくことになっている。**治療の分野**では、一〇〇九年十一月に一〇年ぶりとなる新薬が発売され、インクレチン関連薬として注目されていて、本会報においてもすでに報告している。

皮成長因子)製剤や高精度レーザー治療の研究が注目されている。腎症は、慢性腎不全から透析新規導入(年1万6千人)が増加しており、早期の対策が望まれております。効果の高い降圧薬(ARB)を中心に予防及び治療効果をあげている。神経障害では、アルドース還元酵素阻害薬が唯一市販されていて、その他抗酸化物質としての薬が開発されています。その他、高血圧症、脂質異常症や肥満も新たな治療薬が登場しており、別稿で述べることにする。最後に、予防としては肥満を始めとした生活習慣の改善が第一であり、その為には自己管理が重要でかつ効果的で、当クリニックでは血糖自己測定(SMBG)をすすめています。

持つており、通常は24時間周期でおこるサーカディアンリズムが治療上重要である。詳細は別稿で述べるが、その一部を紹介しておこう。普段1日、1カ月、90分リズムが存在し、それが睡眠と覚醒 地球の二週、睡眠の浅い、深いの

(重本
幸子



一人ひとりのひたむきさが、
次の新薬を生み出す
チカラになる。

いままだ根本的な治療が
難しい病気もあります。
よりよい薬を待ち望む医療現場、
患者さん一人も日も早く
画期的新薬を届けること。
それがタケダの使命です。

創立227年。これからも私たちは
試実にくつりづくりという仕事を
重ねて、人々の健康と
医療の未来に
貢献していくことを目指します。

からだ・くらし・すこやかに

 大日本住友製薬

www.ds-pharma.co.jp

血糖測定のOOI をかたちに

少しでも使いやすく、人にやさしい血糖測定器をお届けしたい。

うじこじほいトトク、人にやさしい血糖測定器をお届けしたい。めざすは、よりよい糖尿病治療のためのベストパートナーです。

小型血糖測定器

小生血糖測定器
グルコメトリ

／グルテストセンター

小型血糖測定器

グルテット Neo ソーパー

／グルテストNeoセンター

版 売 玄

三和化学研究所 グルテス情報サイト
区東外堀町35番地 〒461-8631 <http://www.gluetest.com/> 0120-0